



**ちとせエコ通信  
「エコつう」**

第 7 号

平成23年11月

発行：千歳市

環境課ISO管理係

電話(24)0591

廃棄物対策課資源循環推進係

電話(23)2110

ECOちとせ認定事業所の取組を御紹介します

**環境と従業員にやさしい会社づくりを**

〃 三井建機工業株式会社 〃

今回のエコつうでは、環境配慮活動  
を積極的に進める「ECOちとせ」  
認定事業所の取組内容を御紹介しま  
す。

市内で建設業を営む三井建機工  
業株式会社は、平成23年2月に  
認定事業所として登録されまし  
た。今年8月の事務所新築に合わ



「エコは一人一人の心がけが大切」と語る三井社長

せて、消費電力を大幅に  
削減できるLED照明を  
導入しました。

「東日本大震災の影響で  
省エネを強く意識し、E  
COちとせの取組の一環  
として進めました。」と  
三井社長。設置費用はこ  
れまでの蛍光灯と比較す  
ると割高になりました

が、暗さを感じることもなく、スイ  
ッチが細かく分かれていることで必  
要最小限の照明で済むため、エコの  
実践が実感できるようになったそう  
です（入口横にあるスイッチは、総  
務の廣瀬さんがしっかりと管理して  
います（左写真）。



照明スイッチでしっかり管理

ECOちとせ開始後の会社全体の  
取組状況をお聞きすると、「これまで  
冬場は夜間の除雪作業もあり、事務  
所を空けるときの照明や暖房を使用  
したままにしていたことが多くあり  
ましたが、今は全員で環境配慮を心  
がけています。また、寒い現場から  
帰ってきたときは温かいお湯で手を  
洗い、すぐに暖まる事務所で疲れを  
とつても  
らいたい  
と思っ  
ていま  
した。  
効率の  
よい暖  
房設  
備を導  
入し、  
その  
希望も  
か  
ないま  
し



事務所内はすべてLED照明

た。「何よりも  
大切な従業員の  
健康、安全  
と省エネとを  
両立させた三  
井社長。

「お互いに  
思いやりを持  
って、一人一

人の心がけを大切にしながら環境配  
慮に取り組んでいきたい。」と環境に  
やさしい会社づくりのヒントを教え  
ていただきました。

**三井建機工業株式会社**  
清流1丁目3番18号  
電話：(24)2171

**環境フェアを開催しました**

10月15日、今年も市民文化センタ  
ーにおいて「環境フェアin CHITOSE」を開催しました。同時開  
催の消費者まつりと合わせ、3千6  
百名以上の方に御来場いただきまし  
た。御協力いただいたECOちとせ  
認定事業所の皆様、ありがとうございます。

千歳市エコ商店の取組を紹介します

# 株式会社 かなまる の取組について聞きました

## ・環境に優しい製品の販売

株式会社 かなまるは、文房具・事務機等の販売を行っている会社です。

取扱っている商品の中には、再生品・詰替製品なども多数取り揃えています。

中でも、紙製品では再生紙をはじめ、森林認証紙などの環境配慮用紙の販売をしています。

森林認証紙とは、違法伐採による森林減少から森林を守るために森林認証を受けた森林の木材パルプで作られた用紙のことです。

森林認証とは、適切に管理されている森林に対して、第三者機関が設定した基準・ルールに基づいて認証を行い、その機関ごとに「FSC」、「PEFC」といった独自の認証ロゴマークをつけて適切に管理して

いる森林であることを証明しています。

近年は、価格の安い輸入紙の販売が多い中で、再生紙・森林認証紙などの環境配慮用紙が、用紙販売割合の中で半分程度を占めています。

他にも、再生プラスチック、再生紙等の再生品を利用して作られたエコマークがついた筆記具、ファイナルなどの製品、のり・修正テープ・筆記具などの詰替え製品など、環境



カートリッジ式の詰替え製品

に配慮した製品を多数取り揃えています。

## ・リサイクルの推進でごみ減量

使用済みの不要になったプリンター用（トナー・インク）カートリッジ、テプラのテープカートリッジを店頭や、商品の納品の際に回収しています。



カートリッジ等の回収箱

回収した物は、プリンター等の製造メーカーや、リサイクル事業所へ送られ、検品・清掃・修理の後、再生トナー、再生カートリッジとしてリユースされ、リサイクルトナーとして販売しています。

再生できないものは、固形燃料等の熱エネルギー資源や建材・擬木等の建築資材等にリサイクルされています。

ます。

また、パソコン等の販売によって発生する段ボールの空き箱も、リサイクル事業所へ搬送して、紙のリサイクルを行い、ごみの減量を進めています。

### 株式会社 かなまる

末広2丁目3-16

電話：(26) 3466

### 編集後記

▼震災以降エネルギー問題が大きく取り上げられ、毎日のように「節電」を耳にする日が続きました。北海道は冬場にエネルギー使用のピークを迎えます。無理せず省エネ生活を進めよう！と暖房温度を設定しながら、天気予報で気温の推移を見つめる毎日です。

▼先月、消費者まつりが市民文化センターで開催され、我らもごみ減量とリサイクルについて啓発活動を行いました。センター内でスタンプラリーの場所を一生懸命探す子ども達の姿に、思わず「ここにあるよ！」と手伝っていました。  
(^-^)